

使用上の注意改訂のお知らせ

2025年5月

沢井製薬株式会社

抗潰瘍・精神用剤

処方箋医薬品

日本薬局方 スルピリド錠

スルピリド錠 50mg「サワイ」

精神神経用剤

劇薬、処方箋医薬品

日本薬局方 スルピリド錠

スルピリド錠 100mg「サワイ」

スルピリド錠 200mg「サワイ」

この度、下記のとおり使用上の注意を改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

1. 改訂内容（下線部改訂又は追加箇所、取り消し線部削除箇所）

改訂後			改訂前		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.2 併用注意(併用に注意すること)			10.2 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
QT延長を起こすことが知られている薬剤 イミプラミン等 [11.1.3参照]	QT延長、心室性不整脈等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤及びこれらの薬剤はいずれもQT間隔を延長させるおそれがあるため、併用により作用が増強するおそれがある。	QT延長を起こすことが知られている薬剤 イミプラミン ピモジド等 [11.1.3参照]	QT延長、心室性不整脈等の重篤な副作用を起こすおそれがある。	本剤及びこれらの薬剤はいずれもQT間隔を延長させるおそれがあるため、併用により作用が増強するおそれがある。
ジギタリス剤 ジゴキシン等 [8.3参照]	ジギタリス剤飽和時の指標となる悪心・嘔吐、食欲不振症状を不顕性化するおそれがある。	本剤の制吐作用による。	ジギタリス剤 ジゴキシン ジギトキシン等 [8.3参照]	ジギタリス剤飽和時の指標となる悪心・嘔吐、食欲不振症状を不顕性化するおそれがある。	本剤の制吐作用による。
ボツリヌス毒素製剤 A型ボツリヌス毒素 B型ボツリヌス毒素	過剰な筋弛緩があらわれるおそれがあり、嚥下障害等の発現が高まるおそれがある。	本剤及びこれらの薬剤は、ともに筋弛緩作用を有するため作用が増強されるおそれがある。	〈該当項目なし〉		
モノアミン酸化酵素阻害剤 セレギリン サフィナミド ゾニサミド	相互に作用を減弱させることがある。	脳内ドパミン受容体が遮断される。			
スクラルファート水和物	同時に服用することにより、本剤の効果が減弱するおそれがある。この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより、弱まるとの報告がある ¹⁾ 。	本剤が併用薬剤に吸着し、消化管からの吸収が遅延又は阻害される。			
23. 主要文献					
1)Gouda, M. W. et al. : Int. J. Pharm., 1984 ; 22(2-3) : 257-263			23. 主要文献		
			〈該当項目なし〉		



2. 改訂理由

自主改訂

相互作用相手薬との記載の整合を図るため、改訂致しました。また、販売が中止されている薬剤を削除致しました。



改訂後の電子添文につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページ(<https://www.pmda.go.jp>)および
弊社の医療関係者向け総合情報サイト(<https://med.sawai.co.jp>)に掲載しております。

スルピリド錠50mg「サワイ」



(01)14987080000119

スルピリド錠100mg/200mg「サワイ」



(01)14987080000218